

みずほCustomer Desk Report 2021/01/27 号(As of 2021/01/26)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.76	1.2143	125.93	1.3673	0.7715
SYD-NY High	103.83	1.2176	126.15	1.3745	0.7754
SYD-NY Low	103.56	1.2108	125.72	1.3610	0.7669
NY 5:00 PM	103.62	1.2160	126.03	1.3735	0.7748

NY DOW	30,937.04	▲ 22.96	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	13,626.07	▲ 9.93	日本10年債	0.0300	0.00bp
S&P	3,849.62	▲ 5.74	米国2年債	0.1221	0.22bp
日経平均	28,546.18	▲ 276.11	米国5年債	0.4079	0.33bp
TOPIX	1,848.00	▲ 14.00	米国10年債	1.0322	0.01bp
シカゴ日経先物	28,725.00	▲ 115.00	独10年債	-0.5325	1.85bp
ロンドンFT	6,654.01	15.16	英10年債	0.2645	0.35bp
DAX	13,870.99	227.04	豪10年債	1.0405	▲3.85bp
ハンセン指数	29,391.26	▲ 767.75	USDJPY 1M Vol	5.03	▲0.02%
上海総合	3,569.43	▲ 54.81	USDJPY 3M Vol	5.72	▲0.09%
NY金	1,850.90	▲ 4.30	USDJPY 6M Vol	6.15	▲0.05%
WTI	52.61	▲ 0.16	USDJPY 1M 25RR	-0.43	Yen Call Over
CRB指数	175.42	0.99	EURJPY 3M Vol	6.17	▲0.15%
ドルインデックス	90.17	▲ 0.22	EURJPY 6M Vol	6.52	▲0.11%

東京	東京時間のドル円は103.76レベルでオープン。コロナワクチンの普及や米追加経済対策の早期可決への懸念が広がりつつある中、株式市場は総じて軟調な展開。ドル円は103.66まで下落したものの、一巡後は持ち直し、結局103.71レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、103.71レベルでオープン。ドル円は動意薄103.71-83で推移し103.74レベルでNYに渡った。ポンド円はポンドが値を上げたのに連れて上昇した。英政府の自主隔離プランや英国のワクチン接種進捗率を好感したものと見られるがドル円への影響はなかった。
ニューヨーク	海外市場では一旦ドル買いが強まり、英製薬会社のワクチンの効果が薄いとのレポートに対して独政府が反論したことや、米国で新たなワクチンのトライアルの結果がもうすぐ発表されとの期待に、ドル売りが優勢となり、ドル円は103.74レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、ドル売りが強まり103.63まで下落する。米11月住宅価格指数が予想を上回ったものの、ドル円の反応は薄く、続いて発表の1月消費者信頼感指数がヘッドラインが予想を上回り、期待も予想を上回ったものの、現況が悪化したことや、ドル売りの流れが継続し103.56まで下落する。その後はユーロ売りドル買いが強まったことから103.70まで戻す局面もあったものの上値は重く、午後は明日のFOMC結果発表を控え再びドル売りが強まったことから、103.59まで反落し、103.62レベルでクローズした。一方ユーロドルは海外市場でドル売りが優勢となったことから1.2150まで戻し、1.2144レベルでNYオープン。朝方はドル売りが継続し1.2176まで戻すが、ECBが「Fedとの政策の違いが為替レートに与えるインパクトについて調査する」「米経済が強くなっているのにトル安への疑念」とのヘッドラインが伝わったことから1.2140まで反落する。ただ、反応は一時的なものに留まり、午後は再びドル売りが優勢となったことから1.2169まで戻し、1.2160レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

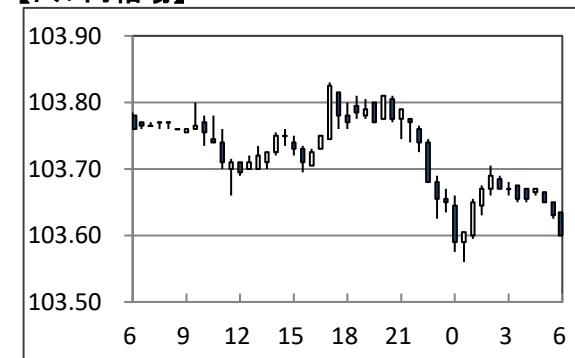
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月27日	00:00	米 コンファレンスホード消費者信頼感	1月 89.3	89.0

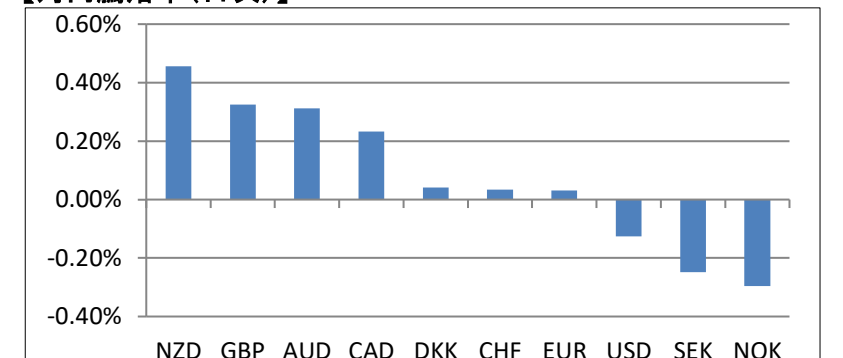
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
1月27日	09:30	豪 CPI(前月比/前年比)	4Q	0.7%/0.7%	1.6%/0.7%
	22:30	米 耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前月比)	12月	1.0%/0.5%	1.0%/0.4%
1月28日	04:00	米 FOMC 政策金利	27-Jan	0.0% - 0.25%	0.0% - 0.25%
	04:30	米 パウエルFRB議長会見		-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.00-104.00	1.2100-1.2220	125.50-126.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は軟調推移となった。米国での新たなワクチンへの期待や、市場予想を上回った米経済指標を受け、リスクオンのドル売りが優勢となった。ドル円も他通貨でのドル売りを受け103.56まで下落。一巡後は上値重く推移し、103.60近辺で推移。

本日のドル円は上値重い展開を予想。本日は米FOMCとパウエルFRB議長の記者会見が注目される。FRBが金融緩和を続けてインフレ目標である2%の超過達成を目指す姿勢が確認されるとみている。特段政策等の変更は予想しておらず、緩和継続はドルの上値を抑えるだろう。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル		7	14